

リズム

RHYTHM

2022
Vol.58

事業所で活用ください♪

●情報誌「リズム」の送付

男女共同参画支援センター情報誌「リズム」を希望する事業所に送付します。「リズム」は宇治市ホームページからもダウンロードできますので活用ください。

お問い合わせは 宇治市男女共同参画支援センター

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378

E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

オレンジリボン・パープルリボンキャンペーン

令和4年11月1日(火)～11月30日(水)

「児童虐待防止推進月間(11月)」と「女性に対する暴力をなくす運動(11月12日～25日)」のシンボルマークをあわせて、オレンジリボン・パープルリボンキャンペーンを実施します。

※詳細は2頁をご覧ください。

それはトラウマのせいかもしれません

【トラウマと向き合う】

今年度「女性のための相談」には、8月末までに170件を超える悩みが寄せられています。そのうちの7割以上が家族間(夫婦、親子、親族など)の悩みであり、親しい関係でありながら、その関係に苦しんでいる状況が見えてきます。

詳しくお話をうかがうに従って、その人の幼少期や何十年も前に受けた「心の傷(心的外傷・トラウマ)」が、今の悩みに深く関係しているのではないかとすることがあります。

トラウマを抱えてしまうことは、誰にでも起こり得ることですが、トラウマの形や現れ方は人それぞれ違います。

慢性的に受けたトラウマ…家庭の中で起こることはいつものこと(日常)なので、本人にとっては「普通」であり、たとえそれが異常なことであっても、気づきにくい傾向があります。児童虐待やDV、性暴力などの話は、他者に話しにくいことでもあり、自分の気持ちや感情に蓋をしてしまい、さらに傷を深めているかもしれません。

【自分を大切にする】

その場を何とかやり過ごす方法を身につけ、「自分さえ我慢すれば…」「自分が悪いから、仕方ない」と思っていないですか。

他者を優先して、自分を後回しにしてきたのではないのでしょうか。

そんな過酷な人生を生きてきた自分をもっと褒めてみませんか？

忘れていた、または考えたこともなかった、「自分を愛する気持ち」や「自分を大切に思う気持ち」に気づけば、今までとは違う景色が見えてくるかもしれません。

宇治市女性問題アドバイザー(相談担当)より



読書会 自分を愛する力を取り戻すための「トラウマ・ケア」

対象 過去に虐待、DV、犯罪被害などの暴力を受けた経験のある女性で3回の連続講座に参加できる人。(個人情報の取り扱いについては、十分に配慮しておこないます。)

日時 11月1日(火)・15日(火)・29日(火)午前10時～12時

場所 宇治市男女共同参画支援センター

講師 竹之下 雅代さん(ウィメンズカウンセリング京都 フェミニストカウンセラー)

定員 10人(申込多数の場合は抽選)

参加費 無料 ※読書会で使用する本は貸出しもします。

保育 あり・要予約(6か月～未就学児 申込多数の場合は抽選)

締切 10月20日(木) 保育申し込み締め切りも同日

※定員に満たない場合は締切後も受け付けますのでお問い合わせください(保育をのぞく)。

申込 郵送・電話・FAX・Eメールまたは直接センターへ



申込QRコード

オレンジリボン・パープルリボンキャンペーン

キャンペーン期間中には、セミナー、啓発展示、街頭啓発などさまざまな取り組みを行います。

11/8 14時

オレンジリボン・パープルリボンセミナー

NPO法人児童虐待防止協会理事長の津崎 哲郎さんを講師に迎え、子どもの笑顔のために家族や地域でできることについてセミナーを通じて考えてみましょう。
問い合わせ・申し込みは、こども福祉課までTel.20-8733

11/6 10時~

オレンジ・パープルマルシェ

NEW
キャンペーンに賛同・協力いただいた「ここからチャレンジ・マルシェ」の出店者によるマルシェです。
ところ: JR宇治駅前広場



11/16 10時半~

街頭啓発

ホームセンターコーナン(JR宇治駅北店)にてちはや姫と街頭啓発を行います。



11/1~30

図書展示

子どもへの虐待と女性に対する暴力の根絶に関連する図書等を、センター3階「活動スペース」で展示します。また期間中は、中央図書館(11/12~25)、西宇治図書館(11/3~23)でも協賛展示をします。

11/1~11/30

啓発展示

「知ってください、子どもたちのシアワセな未来のために」

市役所1階 市民交流ロビーと男女共同参画支援センター1階「ギャラリー ステップワン」にて啓発展示を行います。

〈展示協力〉

NPO法人アウンジャ

女性のエンパワメントによる地域社会の活性化、女性の人権擁護と男女共同参画社会の推進を目指した活動を展開され、毎年センター事業にご協力いただいています。



心を癒す臨床美術創作の様子

11/27 10時~

啓発&ワークショップ

「宇治環境フェスタ」(生涯学習センター)にて啓発とオレンジとパープルをテーマにしたecoワークショップ(有料)を行います。

♪草のハギレで 小物をつくろう!

草のハギレを使ってオリジナルの小物をつくります。
協力: コスモス

♪ロスフラワーで ミニ・アレンジ!

廃棄処分される花を使ってミニフラワーアレンジメントをつくります。
協力: 癒しと花と空間 Chiffon

◆家庭内で起こる暴力の特徴◆

家庭内で起こる暴力は潜在化しやすく、周囲が気付かないうちにエスカレートしやすいという特徴があります。また夫婦や親子の間のことだからと、罪の意識が薄い傾向があり、暴力を目撃しながら育った子どもは、感情表現や問題解決の手段として暴力を用いることを学習することもあります。

大切な子どもたちが、将来DVの加害者にも被害者にもならないようにするためには、DVへの正しい理解と「どんな人でも暴力を受けてもいい人はこの世の中にはいない」という、小さなところからの意識づくりが大切です。



情報ライブラリー図書紹介

センター3階の情報ライブラリーでは、子ども向け絵本や雑誌、ムック本なども多数取り揃えています。難しく考えすぎず、楽しみながら男女共同参画にふれてみませんか。

★おすすめ BOOKS

『赤ずきんとオオカミの
トラウマ・ケア』
白川美也子 著 アスク・ヒューマン・ケア



トラウマはなぜ苦しみを引き起こす?被害と加害はなぜ繰り返される?赤ずきんとオオカミによる物語仕立てで、トラウマ記憶の仕組み、回復のプロセス、さまざまなアプローチを学びます。
※P.1で紹介した読書会でテキストとして使用します。

『シモーヌ VOL.6 特集:インターネットと
フェミニズム 私たちの空間を守る』
シモーヌ編集部 現代書館



「誰ひとり取り残されない、人に優しいデジタル化を。」をスローガンにデジタル庁が誕生したが、ネット空間にはヘイトスピーチ、ハラスメントが溢れ、「見なければいい。」では済まされない。インターネットをフェミニズムの視点で考えるムック本。

『クソ女(アマ)の美学』
ミン・ソヨン 著 ワニブックス



「私たちは、ただ公平な社会を望んでいるだけ。」女と男が同等に扱われる世界を漫画とエッセイで読み解き、韓国で反響を呼んだ衝撃作。一人の女性が「クソ女(アマ)」と呼ばれる覚悟で綴った「ごく当たり前」の願ひとは。

インターンシップ生を受け入れました

男女共同参画支援センター（男女共同参画課）では毎年、大学生の将来の進路決定への協力の一つとしてインターンシップ生を受け入れています。8月に4名の大学生がインターンシップ研修に参加し、それぞれ関心のあるテーマについて啓発パネルやチラシを作成しました。また、4人が集まる最終日には、若年層トラブルや性的同意、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、生理の貧困などについてディスカッションを行いました。



ディスカッションの様子

知らず知らずに性暴力の被害にあつていませんか？

望まない性的な行為は、被害にあつていませんか？

性暴力被害に巻き込まれることではありません。被害にあつた時「自分が悪いから」と自分を責めてしまつてもいいですが、暴力を受けていい人はいません。性暴力によるトラブルは自分一人での解決が難しい問題であるため、**被害を認めずに、周りで相談できる人や専門相談窓口に向つて相談しましょう。**

被害にあつた人へ
被害にあつた時「自分が悪いから」と自分を責めてしまつてもいいですが、暴力を受けていい人はいません。性暴力によるトラブルは自分一人での解決が難しい問題であるため、**被害を認めずに、周りで相談できる人や専門相談窓口に向つて相談しましょう。**

性的同意（セクシュアル・コンセンスト）
手をつなぐなど体に触れられたり、性的行為をするときに、お互いに必ずお互いの意思を確認することを**性的同意**といいます。

性暴力被害に巻き込まれることではありません。

被害にあつた時「自分が悪いから」と自分を責めてしまつてもいいですが、暴力を受けていい人はいません。性暴力によるトラブルは自分一人での解決が難しい問題であるため、被害を認めずに、周りで相談できる人や専門相談窓口に向つて相談しましょう。

性的同意（セクシュアル・コンセンスト）
手をつなぐなど体に触れられたり、性的行為をするときに、お互いに必ずお互いの意思を確認することを**性的同意**といいます。

チラシ表・裏（成人式で配布予定）

傷ついた人を、ほっとけない。
あなたに寄り添う公的相談窓口があります。

- ・性犯罪・性暴力被害の相談窓口
・京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター 京都 SIRA（サラ）
075-222-7711（午前10時～午後3時 年中無休） # 8891
女性の相談員によって被害直後から中長期にわたって総合的な支援（医療的支援、相談・カウンセリング等心理的支援、被害関連支援、法的支援等）をします。
- ・宇治市男女共同参画支援センター
女性のための相談 電話 074-39-9379（火曜日～日曜日 午前9時～午後5時）
女性が抱えている様々な悩みを相談に女性の相談員が応じます。
男性のための相談 電話 074-39-9377（第3金曜日、午後6時～午後8時）
一人で悩みを抱え込んでいませんか？抱えている悩みを男性の相談員がお聞きします。
- ・SNS相談 「Care Line」（毎日、午後5時～午後8時）
電話で相談しにくいこともチャットで相談できます！
- ・性被害相談電話（匿名）
074-39-9377 # 8103
性犯罪・性暴力被害等の相談に応じる専用の窓口です。
- ・インターネット上の問題について
・女性の人間サポートライン（法務局・地方公務員）
電話 0570-070-810（平日午前8時30分から午後5時15分）
性的被害をインターネット上の人間情報についても相談に応じており、削除依頼の方法などの助言に加え、プロバイダ等に対する削除依頼を行うことができます。
・インターネット人権相談受付窓口
- ・違法・有害情報相談センター
インターネット上の有害情報、誹謗中傷などのトラブルに適切に対応するためのアドバイスや関連情報の提供をします。

宇治市男女共同参画支援センター
TEL 39-9377

◆参加者紹介・インターンシップに参加しての感想（50音順）◆

☆立命館大学法学部 大塚 咲妃子さん

私は今回のインターンシップで、男女共同参画課は、「助けを求める人の手を絶対取る」という環境を用意し、惜しみなく提供しているという印象を受けました。電話相談や、弁護士相談、パンフレット等、被害を受けた人に寄り添う環境があるという情報を伝える一端を、短期間でも担えたことを大変誇らしく思いますし、インターン後もこういった場所があることを広めていきたいと感じる事が出来ました。



☆立命館大学法学部 泉保 政貴さん

私は将来地元の市役所で働きたいと考えていたのですが、自分が実際に働くことへの具体的なイメージができておらず、そのイメージをつかむためにインターンシップに参加しました。リーフレットやポスター作り、イベントの準備、職員の方と関わることを通して、市役所で働くことはどういったことで、どのように働くのかについて学ぶことができ、自分が市役所で働くことのイメージをつかむことができました。



☆京都女子大学法学部 松尾 真湖さん

（大学コンソーシアム京都より参加）
今回のインターンシップ中に強く感じたことは、職員のみなさんが相談に来られた市民のみなさん1人1人にとってどうすることが幸せであるかを考えていらっしゃるということです。その姿を見て、もっと多くの人々にこの宇治市男女共同参画課の取り組みについて知ってほしいと思いました。10日間という短い時間ではありましたが、多くの学びを得ることが出来ました。



☆京都文教大学総合社会学部 安井 莉乃さん

今回のインターンシップでは、ゆめりあうじ1階の掲示板に各階で行われるイベントを記入するお手伝いから始まりました。8月18日(木)に開催されるはずだった、平和☆ひゅまん夏フェスタに向け、人権についてのポスターを飾るボードを運んで組み立てました。20日には、UJIあさぎリフェスティバルについての会議で議事録を書くお手伝いをし、自分が想像していた以上に市民の皆様との関わりが大事であることが出来ました。



DVが子どもに与える影響

子どもの前でDVは【児童虐待】にあたります

こんなことありませんか？

啓発パネルイベント等で展示予定

チェック！

「無意識の偏見・思い込み」

啓発パネルイベント等で展示予定

事業所紹介

宇治市内で男女共同参画の視点をもった取り組みを進めている事業所を紹介します。

角井食品株式会社

事業内容：食料品製造および卸業
従業員数：88名（うち外国人25名）※パートを含む
男女比 2：8
所在地：宇治市榎島町目川80-2

経営理念 「食文化の創造を通じて、社会に貢献し、全従業員の幸せを実現する」

代表取締役の角井美穂社長にお話を伺いました。

弁当や惣菜の製造および卸から販売まで、幅広く食料品に関わる事業を手掛けておられます。従業員はパート職員の女性が



笑顔があふれる工場内

多く、そのほか高齢者や障がい者、外国人を多数雇用するなど多様性に富んでいます。

小学校の夏休み・春休みなどの長期休暇中には仕事を休まざるを得ないパート職員も多いことから、赤ちゃん連れでの出勤や、社内に学童保育を開設し、時には会社から小学校に迎えの車を出したりと、柔軟な対応で働きやすい職場づくりに努めておられます。

また、これからの女性の働き方について、「産休・育休でプランクができると、IT技術の進歩等により職場復帰が難しくなる。休むか働くかの2択ではなく、育休中でも短時間働くことが可能になれば、キャリアをつなぎ、後進に仕事を教える機会もできて、誰にとっても働きやすい職場になるのでは。」と語ってくださいました。

1階ギャラリー ステップワン 展示案内

ゆめりあうじ1階ホールにある「ギャラリー ステップワン」では、行政や施設内機関の展示とともに、宇治市で活躍する皆さんから募集した、男女共同参画の趣旨に資する活動成果や作品を展示する期間を設けています。

年度末までの男女共同参画課および市民公募による展示予定

展示期間	展示者
11/9～11/30	オレンジリボン・パープルリボンキャンペーン啓発展示 こども福祉課・男女共同参画課 (協力 NPO法人アウンジャ・サークル織姫)
12/15～12/24	男女共同参画支援センター
12/25～1/10	関係団体による展示
2/22～3/3	川北 敏子(布小物等展示)
3/4～3/14	宇治てまりの会
3/15～3/24	サークル織姫
3/25～4/4	街角かがく倶楽部

募集は年1回、1月に行います。詳細は市政だよりでお知らせします。

●展示者紹介● サークル織姫

ボードを使った織物から始まり、『皆が主役』を motto にもものづくりを楽しんでおられます。オレンジリボン・パープルリボンキャンペーンの展示にもご協力いただきます。



編集 宇治市男女共同参画支援センター 発行 令和4年11月

宇治市男女共同参画支援センターは、男女共同参画に関する施策の実施や、市民の皆さんによる男女共同参画の推進に関する取り組みを支援する施設です。

〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9 JR宇治駅前 ゆめりあうじ内

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378 E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

◆『リズム』は、古紙を配合した再生紙を使用しています◆



宇治市男女共同参画課 検索